



令和4年8月1日

大和市長 大木 哲 様

大和市協働推進会
会長 石岡 嘉



令和4年度協働事業提案について（答申）

令和4年6月23日付をもって諮問を受けました「令和4年度協働事業提案」について、慎重に審議を行い、その結果、別紙のとおり意見を取りまとめましたので、協働事業の推進にあたり、できる限りその趣旨を反映されるようお願いいたします。

令和4年度 協働事業等提案 答申

①障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業

《市民提案型協働事業》

事業者	NPO 法人 大和市腎友会
担当課	指導室・健康福祉総務課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業については、社会的・教育的意義のある新しい公共を担う協働事業として評価している。 ・一方で、行政との協働事業が求める、事業の広がりについては、当該事業の実施地域や対象となる学校が長年にわたり固定されているという課題がある。 ・協働事業の強みを生かし、今後3年間で上記の課題に対応していただきたいが、継続して同内容で実施するのであれば、その後は、協働事業等提案制度以外の方法を選択することも含め、団体内及び市担当課と検討いただきたい。

②家庭訪問型子育て支援ホームスタート 《市民提案型協働事業》

事業者	NPO 法人 ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア
担当課	すくすく子育て課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者と行政が、協働することにより相乗効果を発揮でき、互いの強みを活かした、協働事業と評価できる。 ・市は、人材育成及び予算等について、さらなる団体への支援を検討していただきたい。